

水について考えてみませんか。

全日本中学生 水の作文コンクール

荒川源流(秩父市)



打ち水大作戦(さいたま市)



利根大堰(行田市)



大久保浄水場(さいたま市)



上下流交流 ダム見学
滝沢ダム(秩父市)



見沼通船堀(さいたま市)



募集期間

令和6年5月7日(火)まで

詳細は裏面へ

主催：水循環政策本部、国土交通省、都道府県
後援：文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省、水の週間実行委員会、
独立行政法人水資源機構、全日本中学校長会
問合せ先：〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
埼玉県企画財政部土地水政策課 水計画調整・水源地域対策担当
電話 048-830-2191 メール a2180-02@pref.saitama.lg.jp
ホームページ <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0108/mizu-sakubun/index.html>

埼玉県 水の作文 🔍



メインテーマ 「水について考える」

- △ 水は全ての生命の源であり、私たちの生活や産業に不可欠なものです。
- △ 一方、水は洪水や渇水などの「災い」という一面もあります。
- △ 地球上の水は無限ではありません。水の恩恵を享受し続けるために、私たち一人一人が何をすべきか考えることが重要です。
- △ あなたの暮らしで得た水に関わる体験や学んだことなどをもとに、水について考えを作文にまとめてみませんか。

普段使っている
水について
考えたこと



世界や日本の
水について
調べたこと



普段の生活で水と
触れ合ったこと



応募資格

令和6年度(2024年4月)に埼玉県内の学校に在学中の中学生
※中学生と同じ学齢の方を含みます。

応募方法

- ① 水についての考えを原稿用紙に書く
 - ・ 400字詰原稿用紙4枚以内で日本語により表記された個人作品
 - ・ 題名、学校名、学年、氏名も忘れずに
- ② 書いた作文を応募(郵送)する ※送り先はチラシ右下
 - ・ 個人で応募、学校でまとめて応募どちらでもOK
 - ・ 令和6年5月7日(火)必着です。お早めに応募してください。

審査・表彰

- ・ 埼玉県地方審査会にて審査を行います。
- ・ 入選作品(10編程度)と特別賞を表彰します。
- ※ 優秀作品は国の中央審査会へ推薦し、中央審査会での優秀作品は、国土交通省「水の日」の行事にて表彰される予定です。



令和5年度表彰式の様子

埼玉県社会科副読本「みなおそう埼玉の水」

埼玉の水の大切さや役割を
再確認しよう

詳しく知りたい方は、[こちら](#)をチェック



水の作文コンクール 応募先

〒330-9301
さいたま市浦和区高砂3-15-1
埼玉県 企画財政部 土地水政策課 宛
「水の作文コンクール」作文 在中